

仙台市の高校生の部活動地域移行

20班

背景

- ・部活が先生の大きな業務負担になっている
- ・学校間で指導格差がある
- ・公立中学校の休日の部活動を2025年度に地域へ移行する案



仙台市の高校の部活動も休日から地域移行

目的

具体的な部活動地域移行案を自分たちで作成し、仙台市と宮城県へ提言する。

仮説

休日の地域移行で先生の負担の軽減や指導格差を是正することができる

先行研究

1,指導者の量の確保

- ・大学や企業 ・行政 ・ICT

2,指導者の質の確保

- ・ライセンス ・相談窓口

3,指導者への報酬

- ・行政 ・部費

4,活動場所の確保

- ・学校施設 ・地域のスポーツ施設

5,生徒の声

- ・楽しかった ちゃんと指導してくれた など概ね肯定的

調査・実験の方法

- ・先行研究を元に探求
- ・部活動を実際に地域移行している自治体へのインタビュー

調査・実験の結果・考察

～場所の確保～

- ・地域のスポーツ施設 ・学校の体育館

～指導者の確保～

- ・大学、短期大学からの人材派遣
- ・部活指導員の募集

～指導者の質の確保～

- ・指導者要項の制定 ・ライセンス取得義務化

～指導者への報酬～

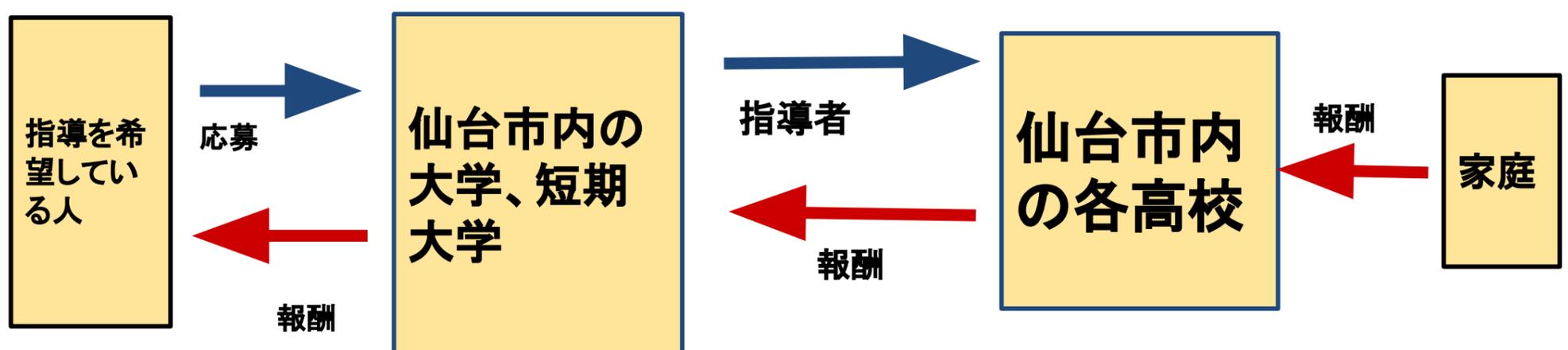
勤務1時間につき1800円で3時間（大学生）

$1800円 \times 3時間 \times 2日 \times 5週間 = 54000円/月$

+

交通費

まとめと今後について



参考文献

https://www.mext.go.jp/sports/content/20220531-mxt_spt_oripara01-000023074_2.pdf

運動部活動の地域移行に関する検討会議 提言(案)

https://www.learning-innovation.go.jp/existing/doc2021/2021_mirainobukatsu_osaka-seikei_sports-innovation.pdf?230112

大学リソースを活用した部活動の地域移行の受け皿整備の検証 大阪成蹊大学